

有斐閣 新刊案内

2022

11

有斐閣判例六法Professional 令和5年版

日本国憲法 第4版

債権 第2版 エssenシャル民法3《有斐閣ブックス》

消費者法《有斐閣ストゥディア》

民事訴訟法への招待

和解の基礎と実務

刑法各論の悩みどころ《法学教室ライブラリ》

入門・マーケティング戦略 新版

現代マーケティング・リサーチ 新版

アートプレイスとパブリック・リレーションズ

教養としての心理学講座

SDGsと環境法・政策《環境法研究 第47号》

SDGsとグローバル・ガバナンス《国際政治第208号》

環境社会学研究 第28号

書齋の窓11月号《第684号》

行政判例百選Ⅰ 第8版《別冊ジュリスト260号》

行政判例百選Ⅱ 第8版《別冊ジュリスト261号》

法学教室11月号《第506号》

ジュリスト11月号《第1577号》

表示価格は税込です。

予価・内容は変更になる場合があります。

since 1877



有斐閣

民事訴訟法（裁判手続IT化） 刑法（侮辱罪厳罰化・「拘禁刑」創設）改正（11月21日発売）

編集代表 さ えきひとし さかまき ただし おおむらあつし どう がうちひろと あら き たかし
佐伯仁志・酒巻 匡・大村敦志・道垣内弘人・荒木尚志

中央大学教授・早稲田大学教授・学習院大学教授・専修大学教授・東京大学教授

令和5年版

有斐閣 判例六法 Professional

A5判並製箱入 4,144頁 ●6,380円(税込) 978-4-641-00423-8

◆道路交通法，児童福祉法，職業安定法，消費者契約法等の重要改正にも対応

- *収録法令 380件（参照条文付き42件）
- *判例付き法令 42件＋行政法総論・租税法総論
- *収録判例数 約13,800件
- *巻末資料 全国裁判所管轄区域表，印紙税額・登録免許税額一覧表
- *別冊索引 総合事項索引，事件名索引，判例年月日索引
- *シール付きしおりひも・インデックスシールを同梱

〈主な改正〉

地方自治法，道路交通法，民事訴訟法，刑法，職業安定法，児童福祉法，消費者契約法

〈主な特色〉

民法は債権法改正の改正前規定を引き続き併記

「民法改正条数対照表」付き

〈追録贈呈〉

読者カード送付の方に本書編集締切後の主な新判例・改正法令を収録した「追録」を贈呈（令和5年4月下旬頃）

▼本書の4つのポイント

- ①的確な判例要約と分類整理 的確な判例要約を明快な見出しで体系的に分類整理
- ②最新判例百選等対応 『国際法判例百選 [第3版]』『国際私法判例百選 [第3版]』『労働判例百選 [第10版]』『医事法判例百選 [第3版]』『マンション判例百選』『令和3年度重要判例解説』
- ③充実の参照条文 法令集の代名詞である有斐閣『六法全書』を基礎とした，豊富な情報量
- ④2色刷・分冊 本文2色刷にし，「条文」と「判例」が一目で識別可能に。分冊により，重い・かさばるを解消し，使いやすさを実現



プロセス的憲法観で日本国憲法を読み解く

(11月下旬発売予定)

まつい しげのり
松井茂記 著

ブリティッシュ・コロンビア大学教授

日本国憲法 第4版

A5判上製力バー付
580頁
予価6,380円(税込)
978-4-641-22840-5

憲法を、政治共同体の構成員が共同して政治に参加するためのプロセスを定めたものであると理解する立場から、日本国憲法を読み解く。憲法をめぐる近年のさまざまな動きを反映したことはもちろん、「市民権」の章の創設、重要論点についての見解の変更など、大幅刷新。

《主な目次》

- | | |
|------------------|------------------------|
| 第1部 総論 | 第10章 地方の政治制度 |
| 第1章 憲法とは何か | 第4部 国民の権利の保障 |
| 第2章 日本国憲法の射程及び効力 | 第11章 国民の権利の意味 |
| 第2部 司法審査 | 第12章 基本的人権の制約 |
| 第3章 司法審査権 | 第13章 市民権 |
| 第4章 憲法訴訟 | 第14章 平等権 |
| 第3部 統治の構造 | 第15章 政治参加権 |
| 第5章 国民 | 第16章 政治参加のプロセスに不可欠な諸権利 |
| 第6章 国会と立法権 | 第17章 政府のプロセスに関わる諸権利 |
| 第7章 内閣と行政権 | 第18章 非プロセス的権利 |
| 第8章 裁判所と司法権 | |
| 第9章 天皇 | |

有斐閣ブックス

(11月上旬発売予定)

なが た しんざぶろう まつもとつねお まつおかひさかず よこやま み か
永田眞三郎・松本恒雄・松岡久和・横山美夏 著
元関西大学学長・一橋大学名誉教授・立命館大学教授・京都大学教授

債 権 第2版

エッセンシャル民法3

A5判並製力バー付
382頁
●2,970円(税込)
978-4-641-18458-9

民法をわかりやすく、親切に道案内する入門書。主要論点のみに内容を厳選し、債権総論から不法行為までの債権法全分野をコンパクトに1冊でまとめた。債権法改正に伴い、内容を全面的にあらためた最新版。講義用テキストのみならず復習用の教材としても最適。

《主な目次》

- | | |
|-------------------|---------------|
| 第1編 債権総論 | 第2編 契約 |
| 第1章 債権法とは | 第8章 契約とは |
| 第2章 債権の目的 | 第9章 権利移転型契約 |
| 第3章 債権の効力 | 第10章 信用供与型契約 |
| 第4章 責任財産の保全 | 第11章 貸借型契約 |
| 第5章 多数当事者の債権および債務 | 第12章 役務提供型契約 |
| 第6章 債権譲渡と債務引受 | 第13章 その他の契約 |
| 第7章 債権の消滅 | 第3編 不法行為・不当利得 |
| | 第14章 不法行為 |
| | 第15章 不当利得 |

みやしたしゅういち てらかわ よう まつだたかふみ まきさ ちよ
宮下 修一・寺川 永・松田貴文・牧佐智代・カライスコス アントニオス 著
中央大学教授・関西大学教授・名古屋大学准教授・新潟大学准教授・京都大学准教授

消費者法

A5判並製カバー付
318頁
●2,530円(税込)
978-4-641-15094-2

消費者トラブルを解決する力、未然に防ぐ力を身につけられる、消費者法の入門書。消費者契約の過程にはどのような規制があり、規制に反する行為に対してどのような対処ができるか、ケースをもとに学修する。消費生活相談員を目指す人にもおすすめ。

《主な目次》

第1編 消費者法の世界

- 第1章 なぜ「消費者法」が必要か
- 第2章 消費者を保護する仕組み
- 第3章 「消費者法」とは何か

第2編 消費者契約

- 第4章 消費者契約の概観
- 第5章 広告・表示規制
- 第6章 勧誘規制(1) 総論
- 第7章 勧誘規制(2) 意思表示に関する規律
- 第8章 契約内容規制
- 第9章 消費者による権利の行使

第10章 救済

第3編 特徴的な取引

- 第11章 電子商取引
- 第12章 継続的役務提供型の取引
- 第13章 連鎖販売取引(マルチ商法)
- 第14章 消費者信用取引(1) 割賦販売法
- 第15章 消費者信用取引(2) 貸金業法
- 第16章 金融商品・投資取引
- 第17章 不動産取引
- 第18章 製造物責任

ようこそ、民事訴訟法の世界へ。

(11月下旬発売予定)

いとう まこと
伊藤 眞 著
東京大学名誉教授

民事訴訟法への招待

四六判並製カバー付
350頁
予価2,530円(税込)
978-4-641-23304-1

民事訴訟法の学習を始めるにあたり、まずその全体像を把握することを目的とし、条文を中心とする基本原理・基礎概念・骨格に絞り平易に解説。著者の代表書である『民事訴訟法』への助走路とも位置づけ、章立ては揃えた。民訴法の大家が紡ぐ、至高のエッセンス。

《主な目次》

- 第1章 民事訴訟法への招待
- 第2章 受訴裁判所
- 第3章 当事者
- 第4章 訴え
- 第5章 訴訟の審理
- 第6章 訴訟の終了
- 第7章 複数請求訴訟——請求の客観的併合
- 第8章 多数当事者訴訟
- 第9章 上訴
- 第10章 再審

ますだかつひさ ふるや きょういちろう

増田勝久・古谷 恭一郎 著

弁護士(増田・飯田法律事務所)・原発ADRセンター室長

和解の基礎と実務

A5判並製カバー付
400頁

予価3,740円(税込)

978-4-641-13851-3

実務経験豊かな弁護士と裁判官の協働による和解実務の手引き。必要不可欠な知識を整理したうえで、事件類型ごとに豊富な事案を用意、和解条項作成にあたっての留意点を肌理細やかに示す。常に立ち戻るための確かな一冊をお探しの方に。

《主な目次》

第1章 和解の理論的意義

1 和解の意義／2 和解の法的性質／3 訴訟上の和解の要件及び手続／4 和解の効果／5 和解と調停

第2章 紛争解決手段としての和解

1 和解の紛争解決における意義／2 訴訟手続における和解への道程／3 裁判手続のIT化と和解／4 和解における裁判所と訴訟代理人の役割

第3章 和解条項

1 和解の目的の確定と和解条項作成／2 和解条項

第4章 各種事件類型と和解条項

1 金銭請求事件／2 不動産事件／3 相続関係事件／4 遺言・遺留分関係事件／5 労働関係事件／6 会社関係事件／7 倒産事件／8 人事事件／9 家事事件／10 保全事件／11 執行関係事件／12 非訟事件

はしづめ たかし

橋爪 隆 著

東京大学教授

刑法各論の悩みどころ

A5判並製カバー付
560頁

予価4,180円(税込)

978-4-641-13955-8

好評の姉妹書『刑法総論の悩みどころ』に続き、「法学教室」の連載を単行本化。刑法各論において理解が難しいポイント(＝悩みどころ)を取り上げ、議論を整理し、理解に一定の道筋を示す。単行本化にあたり業務妨害罪と文書偽造罪に関する新章を書き下ろした。

《主な目次》

第1章 遺棄罪をめぐる問題について

第2章 暴行罪・傷害罪について

第3章 同時傷害の特例について

第4章 住居侵入罪をめぐる問題

第5章 業務妨害罪について

第6章 窃盗罪の保護法益について

第7章 窃盗罪における占有の意義について

第8章 窃盗罪における不法領得の意思について

第9章 強盗罪の構造について

第10章 事後強盗罪について

第11章 強盗致死傷罪について

第12章 詐欺罪における「人を欺く行為について

第13章 詐欺罪の実質的限界について

第14章 詐欺罪における交付行為について

第15章 横領罪における「自己の占有する他人の物」について

第16章 横領行為の意義について

第17章 銀行預金に関連する財産犯について

第18章 背任罪の成立要件について(1)

第19章 背任罪の成立要件について(2)

第20章 盗品等関与罪について

第21章 放火罪をめぐる問題について

第22章 文書偽造罪における「偽造」の意義について

第23章 賄賂罪における職務関連性について

よりいっそう充実した最新版

(11月下旬発売予定)

いけおきょういち

池尾 恭一 著

慶應義塾大学名誉教授

入門・マーケティング戦略 新版

四六判並製カバー付
370頁
予価2,640円(税込)
978-4-641-16603-5

明快なフレームワークに基づいた的確な解説により、定評を得た入門テキストを新版化。マーケティング戦略の立案に必要な知識と手順を説き明かす。電子商取引の発展、コロナ禍の影響など、最新動向も取り入れ、事例やコラムを更新した、新しい時代のスタンダード。

主な目次

序章 マーケティングへの招待

第1部 環境分析

第1章 競争環境

第2章 市場環境

第3章 流通環境

第2部 マーケティング戦略形成

第4章 市場機会の探索と評価

第5章 需要多様性への対応

第6章 価値提供と競争優位

第7章 新製品開発戦略

第8章 製品ライフサイクルとマーケティング戦略

第3部 マーケティング・ミックスの策定

第9章 製品政策

第10章 価格政策

第11章 プロモーション政策

第12章 流通チャネル政策

さらなる学習のための文献ガイド

参考文献一覧

ビッグデータ時代に求められるリサーチの考え方を理解する

(11月下旬発売予定)

てるいのおひこ さとうただひこ

照井伸彦・佐藤忠彦 著

東京理科大学教授・筑波大学教授

現代マーケティング・リサーチ 新版

市場を読み解くデータ分析

A5判並製カバー付
370頁
予価3,190円(税込)
978-4-641-16608-0

サンプリングから回帰分析、さらにはコレスポネンズ分析といった応用手法まで扱う好評テキストのリニューアル版。実務でもますます需要が高まってきたテキスト解析とカウントデータ分析についての章を新設。分析例で利用しているデータとRのプログラムはウェブで公開!

主な目次

第1章 マーケティング意思決定とリサーチ・デザイン

第I部 調査編

第2章 データの取得と整理

第3章 サンプリング

第4章 質問紙の作成と測定尺度

第II部 分析編

第5章 市場反応分析(I): 回帰モデル

第6章 市場の発見と知覚マップ: 因子分析

第7章 市場セグメンテーション: クラスタ分析

第8章 製品開発: コンジョイント分析

第9章 新製品の普及: パスモデル

第10章 顧客の管理: RFM分析, 分散分析, ロジスティック回帰分析

第III部 上級編

第11章 市場反応分析(II): 離散選択モデル

第12章 ブランドと属性の同時マップ: コレスポネンズ分析

第13章 マーケットバスケットとクロスセリング: アソシエーション分析

第14章 定性調査データの分析: 潜在変数の構造分析

第15章 Eコマースとテキスト解析

第16章 カウントデータの分析

補論

補論A 確率と統計の基礎

補論B 回帰分析の統計理論およびその周辺

補論C RおよびRコマンドの準備

企業のお手本がない時代にじっくり味方を増やす方法 (11月下旬発売予定)

かわきた まき こ そのべやし
川北真紀子・蘭部靖史 著
南山大学教授・東洋大学教授

アートプレイスとパブリック・リレーションズ

芸術支援から何を得的のか

A5判並製力バー付
280頁
予価3,410円(税込)
978-4-641-16605-9

デジタル化とコモディティ化が進む現代、アートの「場」から得られる知見や着想、地域や文脈とのつながり、そして真正性は、企業にとって有益なものである。アートプレイスの構築から企業が得られるものとは何か。取材と分析から得られた知見をもとに伝えていく。

《主な目次》

- 序章 アートプレイスへの注目
第1部 メディアとしてのアートプレイス
第1章 企業と芸術とのかかわり 第2章 ビジネスにとってのアートプレイス
第2部 事例研究1 オウンド・アートプレイス
第3章 工芸作家が育つ場をつくり、「文化をたのしむ、くらし」を届ける：日本毛織株式会社「工房からの風」 第4章 芸術家との交流が「資生堂らしさ」を育み、企業文化が事業を駆動する：資生堂ギャラリー、資生堂アートハウス 第5章 「よく生きる」をともに考える地域社会の要：ベネッセアートサイト直島 第6章 創業の精神が宿る2つの場所を起点とした芸術支援：サントリー美術館とサントリーホール 第7章 地域に愛される存在をめざした関係づくり：トヨタコミュニケーションセンター
第3部 事例研究2 ペイド・アートプレイス
第8章 美術を通じたステークホルダーの結節点：大原美術館 第9章 つながりをつくる社会包摂型の芸術劇場経営：可見市文化創造センターala（アアラ） 第10章 クリエイターとの協働によって企業のマインドセットを刷新する：ロフトワーク 終章 アートプレイスの形態が生み出すコミュニケーション効果
補論 本書が依拠する概念と理論
補論1 アートプレイスの役割 補論2 企業と社会のあいだ 補論3 企業のコミュニケーションと文化芸術

人気講義を書籍化

(11月下旬発売予定)

わかばやしあきお
若林明雄 著
千葉大学名誉教授

教養としての心理学講座

四六判並製力バー付
280頁
予価2,530円(税込)
978-4-641-17479-5

現代社会の話題を織り交ぜつつ、巷の心理学談義によくある誤解も解きながら、心理学の本質（科学としての心理学）を伝えます。大学1年生向け講義でよく扱われる内容はもちろん、最新知見も併せて紹介。心理学部に興味がある高校生向け入門書としてもお勧め。

《主な目次》

- Lecture 0 この本を手にとった人に
Lecture 1 科学としての心理学とは——「心理学」にまつわる疑問
Lecture 2 心理学の歴史と展開——科学的心理学への道
Lecture 3 心理的発達——生まれる前から始まる育ち
Lecture 4 学習——経験による行動の変容
Lecture 5 記憶——何を覚え、なぜ忘れるのか
Lecture 6 感覚・知覚——外界のリアリティをつくりだすもの
Lecture 7 遺伝と環境——心は生まれつきのものか
Lecture 8 個人差と知能——環境に適応するための方略
Lecture 9 パーソナリティ——人はなぜ違うのか
Lecture 10 認知スタイル——得意・不得意の起源
Lecture 11 社会的行動——他者や集団の影響
Lecture 12 心理的適応と不適応——「普通」と「変」の曖昧な境界

にんげんかんきょうもんだいけんきゅうかい
人間環境問題研究会 編

SDGsと環境法・政策

A 5判並製
164頁
予価3,630円(税込)
978-4-641-22841-2

《主な目次》

- SDGs総論——環境民法論の考え方(小賀野晶一)
SDGsと気候変動(苦瀬雅仁)
SDGs, エネルギー正義, そして再生可能エネルギーの拡大(黒川哲志)
SDGsと海洋汚染——プラスチックごみに焦点をあてて(中田達也)
SDGsと農業(奥田進一)
SDGsと貧困・水問題(源氏田尚子)
SDGsと生物多様性: 海洋資源に焦点を当てて(岡松暁子)
【判例研究】
河川占有不許可処分取消請求事件——東京高判令和3年4月21日判自478号59頁(黒坂則子)
【書評】
中西優美子『EU環境法』(井上秀典)
柳憲一郎=大塚直編著『持続可能性環境法学への誘い(浅野直人先生喜寿記念)』(野村拱雄)
小賀野晶一=奥田進一編『森林と法』(藤岡典夫)
長谷敏夫監訳『ハイデガーと地球: 環境哲学論考』(磯田尚子)

国際政治

(11月上旬発売予定)

にほんこくさいせいじがっかい
日本国際政治学会 編

SDGsとグローバル・ガバナンス

国際政治 第208号

A 5判並製
200頁
予価2,200円(税込)
978-4-641-49991-1

2015年9月にSDGsが合意されて以来、7年が経過した。本号の特集では、SDGsによる「目標ベースのガバナンス」について、さまざまな観点から理論的・実証的に検証し、その可能性や課題を明らかにする。序論含め最新の成果を示す論文8点を所収。

《主な目次》

- 「序論 グローバル・ガバナンスの新戦略としてのSDGs」(蟹江憲史)
「ノン・ヒューマンの政治理論から捉え返す『持続可能な開発目標』——いのちの循環を自覚できる主体の立ち上げのために」(前田幸男)
「ESG投資を通じた機関投資家のSDGsへの貢献」(御代田有希)
「ビジネスの平和への貢献——SDGsを推進するコミュニティ形成」(片柳真理)
「人身取引と女性の安全保障からみる買春問題, およびスウェーデンの買春禁止法の影響と課題」(真島啓)
「持続可能な都市開発に関する規範の発展過程——SDG11, スマートシティ規範, データガバナンス」(内記香子)
「地球環境問題協議枠組み間の連携促進にSDGsがもたらす効果——海洋プラスチックごみ問題に関する協議を事例に」(高尾珠樹)
「SDGs時代の開発NGO——主流化の中の周縁化」(林明仁)
独立論文3本/書評論文2本/書評3本

環境社会学研究 第28号

B5判並製
200頁
予価2,750円(税込)
978-4-641-49988-1

《主な目次》

- 【特集】グリーン化する社会の環境社会学：グリーンインフラとどう向き合うか？
 菊地直樹「総説」／茅野恒秀「グリーンインフラの環境社会学的分析視角——環境制御システム論の視点から」／高崎優子／佐々木恵子・一ノ瀬友博「阿蘇地域の草原維持に係わる労働力の閾値分析と求められる支援と対策」／朝波史香・鎌田磨人「グリーンインフラとしての海岸マツ林の保全管理とローカルガバナンス——3地域の比較から見る政策的誘導のあり方」
- 【論文】西城戸誠・庄司知恵子「石巻市北上町ウィーアワン北上の10年と復興政策への応答——津波被災地の復興過程における「住民自治」の展開と「身の丈の復興」」／坂本唯「原発避難後におけるものづくりを通じた「生活の時間」の構成——継ぎ接ぎされる過去と現在の経験」／金城達也・寺林暁良「自然資源管理と地域再生の一体的な展開——奄美市打田原集落におけるソテツ林管理の事例から」／木村元「[[生産の踏み車]論と「エコロジカル近代化」論の対立と相補性——環境・社会・ガバナンス（ESG）投資をめぐるNGOの金融システム介入を事例として」
- 【書評＋書評リプライ】帯谷博明著『水環境ガバナンスの社会学』昭和堂（評：秋津元輝）／ほか

PR誌 読者と著者を結ぶ…

(11月1日発行)

書斎の窓

11月号
(第684号)

A5判並製 定価：無料

《主な目次》

- 【巻頭のことば】二一世紀の六大課題と金融法制④デジタル資産と法制整備 = 神田秀樹
- 【座談会】比較憲法の教育と『世界の憲法・日本の憲法』 = 新井誠・上田健介・大河内美紀・山田哲史
- 【法律・政治】
- 〈連載〉憲法と学校⑩教科書検定——検閲論と専門職の自律 = 木村草太
- 〈書評〉比較憲法ルネサンスに触れることのできる一冊（『憲法のリテラシー——問いから始める15のレッスン』） = 木下昌彦
- 【経済・経営】
- 〈連載〉女性の働き方と社会保障⑤男女の賃金格差をもたらす日本の雇用慣行をどう変えていくのか = 永瀬伸子
- 〈書評〉『事件から読みとく日本企業史』 = 渡邊恵一
- 【人文・社会】
- 〈連載〉学校はめくるめくワンダーランド！——歴史と経験への旅①「タイキョウ」の謎を解く = 倉石一郎
- 〈書評〉有斐閣ストゥディア『エピソードに学ぶ教育心理学』 = 伊藤崇達
- 〈自著を語る〉著者より読者のみなさまへ（有斐閣ストゥディア『エピソードに学ぶ教育心理学』）

第7版刊行後に出されたものを中心に、Ⅰ巻は13件、Ⅱ巻は8件の新規判例を採録。法学部・ロースクールの学生や法律実務家はもちろん、公務員等、行政に携わる人にとっても必読の判例集。

さいとう まこと やまもとりゅうじ
斎藤 誠・山本隆司 編
 東京大学教授・東京大学教授

行政判例百選Ⅰ 第8版

別冊ジュリスト第260号

B5判並製
 264頁
 ●2,750円(税込)
 978-4-641-11560-6

《主な目次》

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 行政の範囲と主体 (5件) | (5) 行政行為の瑕疵 (5件) |
| 2 行政上の法律関係 | (6) 行政行為の取消し・撤回 (4件) |
| (1) 行政法と民法の関係 (6件) | (7) 行政行為の附款 (1件) |
| (2) 行政法上の権利の性質 (3件) | 8 行政上の契約 (4件) |
| (3) 行政組織上の関係 (4件) | 9 行政指導 (3件) |
| 3 法の一般原則・一般制度 (11件) | 10 行政上の実力行使 (4件) |
| 4 行政保有情報 (10件) | 11 行政調査 (5件) |
| 5 法律と条例 (2件) | 12 行政上の義務の履行確保 (5件) |
| 6 行政立法・通達・計画等 (12件) | 13 行政手続・私人の行為 |
| 7 行政行為 | (1) 合議体の議事 (3件) |
| (1) 行政行為の成立・発効 (3件) | (2) 事前手続と理由提示 (6件) |
| (2) 行政行為の意義・種類 (8件) | (3) 行政過程における私人の行為 (7件) |
| (3) 行政行為の効力 (4件) | (4) 一事不再理 (1件) 計126件 |
| (4) 行政行為における裁量 (10件) | |

行政判例百選Ⅱ 第8版

別冊ジュリスト第261号

B5判並製
 276頁
 ●2,750円(税込)
 978-4-641-11561-3

《主な目次》

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 14 行政上の不服申立て (10件) | 当事者訴訟 (6件) |
| 15 行政訴訟 | (2) 民衆訴訟・機関訴訟 (2件) |
| (1) 裁判所の権限 (5件) | (3) 行政訴訟の訴額 (2件) |
| (2) 行政訴訟と民事訴訟・刑事訴訟 (5件) | 16 国家補償 |
| (3) 抗告訴訟の対象 (9件) | (1) 公権力の行使に係る国家賠償責任 (21件) |
| (4) 原告適格 (10件) | (2) 公の営造物に係る国家賠償責任 (7件) |
| (5) 訴えの利益 (9件) | (3) 費用負担者の責任 (2件) |
| (6) 出訴期間 (2件) | (4) 民法その他の法律の適用 (2件) |
| (7) 行政不服審査との関係 (2件) | (5) 行政上の損失補償 (9件) |
| (8) 審理 (12件) | (6) 国家補償と社会保障 (1件) |
| (9) 執行停止 (4件) | 計124件ほか資料 (行訴法新旧対照条文・旧行審法条文など) |
| (10) 判決 (4件) | |
| (11) 取消・無効確認訴訟以外の抗告訴訟・ | |

民事訴訟法(手続IT化), 刑法(「拘禁刑」創設)改正に対応

ポケット六法 令和5年版

編集代表 さ えき ひと し 佐伯仁志・お お む ら あ つ し 大村敦志・あ ら き た か し 荒木尚志
中央大学教授 学習院大学教授 東京大学教授

*収録法令 198件

B6判 並製箱入 2,128頁 ●2,200円(税込) 978-4-641-00923-3

- *法学の講義から日常実務まで必要な基本法令をもれなく収録
- *最新の改正条に傍線付加
- *重要法令は大文字・理解を深める参照条文・便利な事項索引付き
- *メールサービス「ポケ六通信」への登録で、刊行後の改正情報を配信
- *丈夫で開きやすいしなやかな造本
- *ご希望の方に小冊子『有斐閣六法の使い方・読み方』を贈呈

《令和5年版の特色》

- ◇労働基準法第三十七条第一項の時間外及び休日の割増賃金に係る率の最低限度を定める政令を新採録
- ◇道路交通法, 民事訴訟法, 刑法等重要改正に対応
- ◇民法(債権法)改正前規定も引き続き併記
- ◇参照条文・事項索引等充実した編集内容

〈新収録法令〉労働基準法第三十七条第一項の時間外及び休日の割増賃金に係る率の最低限度を定める政令, 民法第四百四条第五項の規定に基づき, 令和五年四月一日から令和八年三月三十一日までの期における基準割合を告示する件

〈主な改正〉道路交通法, 民事訴訟法, 民事執行法, 刑法, 消費者契約法等



978-4-641-12626-8

条文の読み方 第2版 法制執務・法令用語研究会/著 四六判並製222頁 ●990円(税込)

六法の最強バッテリーがリニューアル
条文を読む際に必要な基礎知識(法律(条文)の種類, 構造など)と, 条文頻出の基本用語を丁寧に解説。条文読解のための必携書。

2022.
11 Nov.
NO.506

法学教室

MAGAZINE FOR LAW STUDENTS

10月28日発売
B5判
定価1,650円
(本体1,500円)

【特集】 市民生活と民事訴訟との交わり

- I 訴訟と非訟 ● 吉田純平
- II 人事訴訟 ● 秦 公正
- III 管轄 ● 北村賢哲
- IV 証人尋問 ● 福本知行
- V 略式手続 ● 藤田広美

巻頭言 ● 森田宏樹

法学のアントレ ● 伊藤栄寿

法学を旅する ● 平井佐和子

〈時の問題〉

「ステーブルコインと暗号資産、電子マネーの現在地」 ● 加藤貴仁

「広告表示の『ウソ』」 ● 平山賢太郎

〈判例クローズアップ〉「在外邦人国民審査権

訴訟上告審判決(最高裁令和4年5月25日大法廷判決)」 ● 山崎友也

〈新法解説〉「民事訴訟手続のIT化」 ● 青木 哲

講
座

憲法事例分析の技法 ● 御幸聖樹
行政法教室 — トピックで学ぶ ● 正木宏長
日本家族法を考える ● 水野紀子
商法総則・商行為法の現代化に向けて
● 松尾健一
流れをつかむ民事訴訟法 ● 笠井正俊
刑法総論の基礎にあるもの ● 安田拓人
検察実務から学ぶ刑事手続の基礎
● 唐木智規・煙山 明

演
習

憲法 ● 江原勝行 / 行政法 ● 鶴澤 剛
民法 ● 池田雅則 / 商法 ● 松中 学
民訴法 ● 林 昭一 / 刑法 ● 井上宜裕
刑訴法 ● 中島 宏

〈判例セレクトMonthly〉

憲・民・行・商・民訴・刑・刑訴 / 計8件

ジュリスト

No.1577 11月号

定価1,760円
(本体1,600円)

発売
10月25日
B5判

特集・民事訴訟法改正の要点

〔座談会〕民事訴訟手続のIT化

— 立法の経緯と論点……………山本和彦・阿多博文・橋爪 信・脇村真治
オンライン申立て及び周辺手続…上田竹志
口頭弁論期日等における
ウェブ会議の活用……………今津綾子
改正民訴法にみる情報セキュリティ
の問題……………櫻庭信之
法定審理期間訴訟手続……………定塚 誠
被害者の氏名等を相手方に
秘匿する制度……………越山和広

【特別企画】

同性カップルの法的処遇(1)
— 論点整理のために
はじめに— 特集にあたって……大村敦志
ドイツにおける同性カップルの
法的処遇……………渡邊泰彦
イギリスにおける同性カップルの
法的処遇……………田卷帝子
フランスにおける同性カップルの
法的処遇……………大島梨沙

〔新連載〕

実務法曹のための分析手法の基礎知識
「社外取締役が企業価値に与える影響の検討」
……………齋藤卓爾 / 〔コメント〕後藤 元

書評

竹中悟人『契約の成立とコース
— 要素とコースの史的接点に
関する考察』……………齋藤哲志
デビッド・ガーバー (白石忠志訳)
『競争法ガイド』……………滝澤紗矢子

〈連載〉

実践 知財法務⑬「特許ライセンス契約」
……………松下 外